



大変位の振動試験

幅広いニーズに対応した大変位の振動試験を承ります。

大変位振動試験機

最大変位100mmの振動試験機を用いて、幅広いニーズに対応した振動試験を実施できます。

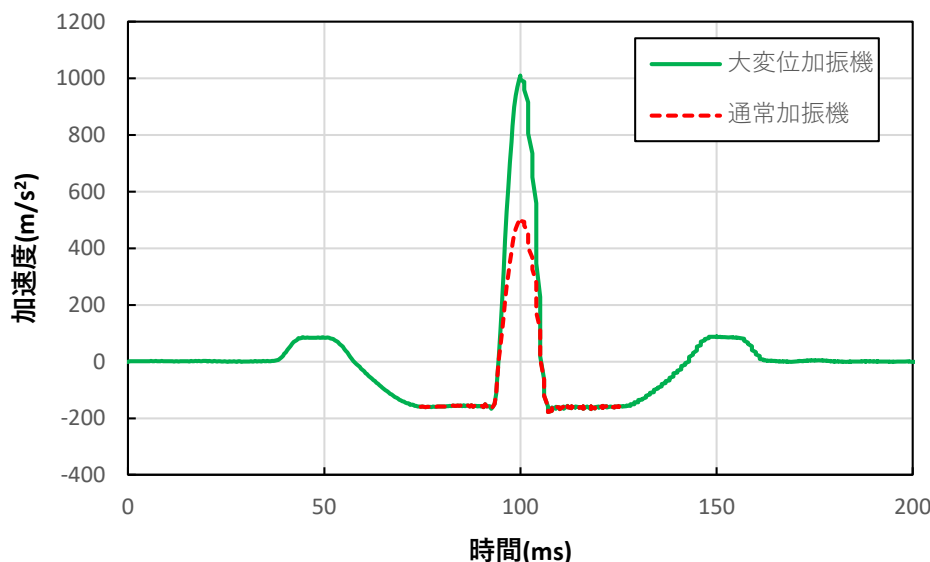
【試験機スペック一例】



対応試験	振動(垂直・水平) 温度・湿度(垂直・水平)
制御振動種類	ランダム、サイン、SOS、ROR、SOR、 ショック、実測波形など任意波形制御
加振力	40kN _{0-p}
振動数	5～2600Hz
最大加速度	900m/s ² (サイン) 1800m/s ² (ショック)
最大変位	100mm _{p-p}
最大搭載重量	500kg
水平加振台テーブル 寸法	1000mm × 700mm

試験例

高加速度、長作用時間の振動試験が可能です。以下に、ピーク加速度1000m/s²、作用時間11msのハーフサイン波の衝撃試験の例を示します。



衝撃試験の加速度制御波形

ピーク加速度1000m/s²
作用時間11msの場合、
変位は60mm_{p-p}程度が必要です。

**大変位加振機ならば、目標の加速度、
作用時間で出力ができます。**

※ 通常加振機(変位:51mm_{p-p})の場合、
変位制限のため、出力ができません。

※ 当社では、振動試験におけるひずみ、応力、抵抗値、電流等の可視化計測を承っております。また、大気腐食試験や熱衝撃試験等の環境試験等も承っておりますのでお気軽にお問い合わせください。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2022 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。